



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

# しらすぎ Kids NO. 26

令和2年10月30日

文責:校長 神尾孝弘

## 秋の遠足 (in 駒桜&女神山)

10月26日(月曜日)秋晴れの青空のもと、秋の遠足が実施されました。目的地は、下学年は駒桜、上学年は女神山です。両方とも、町外からも訪れる人の多い福田地区が誇る名所です。森の案内人の皆さんにご支援いただき、全員けがもなく、元気いっぱい秋の遠足を楽しむことができました。途中途中で、花や草木の話の聞いたり、鳥の声に耳を澄ませたり、目の前に広がる雄大な景観を眺めたり、秋の空気を味わいながら、みんなで楽しく歩きました。また、自然の中で食べるお昼ご飯は格別で、子どもたちは満面の笑みでおいしそうにお弁当をほおぼっていました。下学年も、上学年も、ふるさと福田地区の素晴らしさを感じ取ることができた1日になりました。



## 【東北復興宇宙ミッション】～感謝の気持ちを縫い合わせたよ～

10月27日(火曜日)。6年生は、川俣町特産の絹の布をみんなで縫い合わせて、横断幕を作りました。その絹の布には、震災10年を期して、復興を支援してくれた世界中の人々へ、被災地の市町村が綴った感謝のメッセージや復興の写真が描かれています。6年生が縫い合わせた絹の横断幕は、国際宇宙ステーションに運ばれ、日本の実験棟「きぼう」に張り出されます。そして、来年3月に宇宙飛行士の野口聡一さんによって、全世界の人々へ「ありがとう」の気持ちとともに発信される計画です。その壮大なプロジェクトに6年生は参加して、被災地のみんなの感謝の気持ちと復興のメッセージをつなぎ合わせる作業を行いました。6年生にとって、夢と希望に満ちたとても素敵な時間となりました。東北復興宇宙ミッション事務局の皆さんをはじめ、ご支援をいただいた方々に感謝申し上げます。

